

# 山口県感染症発生週報

(第43週:平成24年10月22日～10月28日)

## 1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第43週: 1例(下関)。

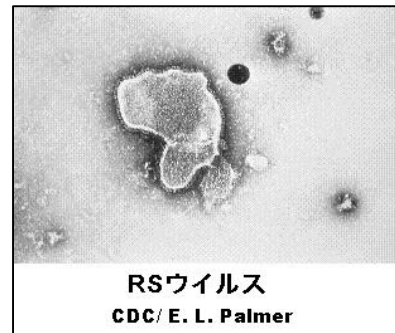
## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

◆RSウイルス感染症: 例年冬期に流行がみられますが、今年は流行時期がかなり早い状況です。第34週(8/20～8/26)から第38週(9/17～9/23)まで急激に増加しましたが、第41週(10/8～10/14)以降3週続けて減少しています。全国的にも例年の同時期と比較して多い状況で推移していますので、引き続き特に乳幼児を中心に注意が必要です。

◆マイコプラズマ肺炎: 報告数は多く11例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

◆無菌性髄膜炎: 下関から2例報告がありました。年齢は6歳と12歳で原因病原体はいずれも不明です。



RSウイルス  
CDC/ E. L. Palmer

### (2)週別発生状況

疾患名	41週	42週	43週	疾患名	41週	42週	43週
インフルエンザ	2	1	0	百日咳	2	1	3
RSウイルス感染症	111	101	83	ヘルパンギーナ	11	10	7
咽頭結膜熱	0	3	2	流行性耳下腺炎	13	5	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	96	142	120	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	174	177	220	流行性角結膜炎	1	2	1
水痘	19	36	36	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	2	4	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	2	0	マイコプラズマ肺炎	11	13	11
突発性発しん	43	51	34	無菌性髄膜炎	0	1	2

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	23	12	1	5	2	6	20	9	5	83
咽頭結膜熱	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	5	2	28	0	45	10	3	5	120
感染性胃腸炎	31	32	2	38	8	52	46	1	10	220
水痘	2	1	9	8	8	5	3	0	0	36
手足口病	2	0	0	0	0	0	2	0	0	4
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	15	1	1	8	0	4	1	3	1	34
百日咳	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	1	3	0	2	7
流行性耳下腺炎	0	1	2	1	0	0	1	0	0	5
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	4	0	0	2	0	1	3	0	11
無菌性髄膜炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>